

# 功績をたたえて

## 秋の叙勲



《旭日双光賞》  
元有漢町議会議員  
山縣 公人さん(80)  
(有漢町有漢)

**地域社会の発展に貢献**  
「思いがけないことで大変驚いています。議員の皆さんの代表でいただいたと思っています」と話される

山縣さん。  
昭和55年に地元住民から推されて有漢町議会議員に当選以来、5期20年にわたり地方行政に取り組み、総務委員長、議長などの要職を歴任されました。  
特に中国横断自動車道岡山米子線開通、有漢インターチェンジの開設に合わせ実施した常山公園整備事業では、地域社会の発展を願い、率先して奔走されました。



《瑞宝単光賞》  
元備中町消防団副団長  
杉原 馨さん(73)  
(備中町西山)

### 消防団の活性化に尽力

「仕事と消防団活動の両立に苦労しました。地域の若者も少なくなり、大変だと思いますが、有事の際の

ために団員確保に努めてほしいと思います。」と話される杉原さん。  
昭和32年備中町消防団に入団以来、各種訓練等に積極的に参加。昭和56年副団長、昭和58年分団長を歴任。平成元年に副団長に就任され、平成3年に退団するまでの33年間、災害現場に即応できる若手団員の養成、地域における防火意識の向上に取り組んでこられました。



《瑞宝単光賞》  
元備中町消防団長  
江草 健治さん(68)  
(備中町平川)

### 地域の消防活動に貢献

「中山間地域の安全と財産を守ってきました。受賞は、地域の皆さん、家族の協力のおかげです。昭和47

年の水害は、今でも鮮明に覚えています」と話される江草さん。  
昭和38年に消防団に入団。昭和60年副分団長、昭和62年分団長、平成3年副団長を歴任。平成5年に団長に就任され、平成9年に退団されるまで、さまざまな災害に備え、各種訓練、講習会を精力的に実施し、団員の資質、知識の向上に尽力されました。



《瑞宝双光賞》  
元高梁市消防監  
森 完治さん(66)  
(落合町近似)

### 高梁市消防の発展に尽力

「先輩、同僚、関係者各位、家族の支援と協力があったの受章。皆さんに感謝します。火災の原因を追究し、

防火意識を啓発することで、予防消防に努めてきました」と話される森さん。  
昭和41年に高梁市消防本部発足とともに第1期生として消防吏員に任命。平成3年消防署長、平成5年消防本部総務課長、平成10年消防本部次長を歴任。平成12年消防長に就任され、平成17年に退職されるまで、高梁市の消防の発展に大きく貢献されました。

## 農林水産大臣表彰



びほく農協トマト部会  
(仲山潔俊会長)

**県下最大の産地を形成**  
平成17年に備中町トマト生産組合と川上町トマト部会が合併し、同部会が設立され、県下最大の産地となりました。  
共同選果場の整備により、高品質化が図られ有利販売を確立し、岡山を代表する産地として定着しています。

## 厚生労働大臣表彰



高梁地域栄養改善協議会  
(中山美紀子会長)

**地域の食生活改善に貢献**  
同協議会は昭和41年に結成され、発足当時から地域の食生活改善や健康増進に尽力してこられました。  
現在も、食事・運動指導・各種講習会の実施などにより、地域住民の生活習慣病の予防や健康づくりに大きく貢献されています。



高梁市手話ボランティアの会  
(沼本征子会長)

**手話の普及活動に尽力**  
同会は、平成3年の結成以来、交流会や施設慰問、通訳などの活動で、聴覚障害者の生活支援、社会参加、生きがいづくりに大きく貢献されました。  
学校を訪問し、障害についての理解を深めるなど福祉教育活動にも力を入れてこられました。

古米 茂さん(72)  
(成羽町成羽)



**食品衛生の普及向上に寄与**  
昭和31年、家業の食料品販売業に従事。同45年から営業者として現在まで、施設の衛生管理に努めてこられました。  
高梁食品衛生協会副会長に就任後も、業界の衛生水準の向上、食品衛生の普及向上に寄与するなど、顕著な功績が評価されたものです。